

# 令和6年度入学者選抜 東京都立科学技術高等学校 入試について



## 令和6年度入学者選抜の日程

### 【推薦に基づく選抜】

- 書類提出期間 : 令和6年1月12日(金)から令和6年1月18日(木)まで(必着)
- 検査日 : 令和6年1月26日(金)・27日(土)
- 合格発表日 : 令和6年2月2日(金) 午前8時30分(合否照会サイトで発表)  
午前9時30分(校内掲示)
- 入学手続き : 令和6年2月2日(金) 午前9時30分から午後3時30分  
2月5日(月) 午前9時から正午

### 【学力検査に基づく選抜】

- 書類提出期間 : 令和6年1月31日(水)から令和6年2月6日(火)まで(必着)
- 検査日 : 令和6年2月21日(水)
- 合格発表日 : 令和6年3月1日(金) 午前8時30分(合否照会サイトで発表)  
午前9時30分(校内掲示)
- 入学手続き : 令和6年3月1日(金) 午前9時30分から午後3時30分  
3月4日(月) 午前9時から正午

## 【科学技術科】

### ■ 本校の期待する生徒の姿

本校は、将来の科学技術者・研究者として活躍する若者を育てるため、科学技術の基礎的な知識や基本的な技能を幅広く身に付けることを重視した学校です。したがって、本校の学習、学校行事、部活動等に積極的に取り組み、大学進学等の希望する進路の実現や、将来の目標について自ら考え行動できる、次のような生徒の入学を期待します。

- 1 本校の教育目標と教育内容をよく理解し、入学を強く希望する生徒
- 2 理科系大学への進学等、希望する進路実現に向け、日々の学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 3 科学技術への興味・関心を持ち、何事にも粘り強く取り組む生徒
- 4 学校行事や生徒会活動、部活動等に、積極的に取り組む生徒
- 5 社会の一員としてルールやマナーを身に付け、自他共に思いやる心を持ち、積極的にコミュニケーションを図る生徒

※ 特に推薦選抜においては、上記1から5までに加え、将来、国際社会での活躍を目指す志の高い生徒が望ましい。

### ■ 推薦に基づく選抜

1 一般推薦の募集人員 科学技術科 70名（男女枠なし）

#### 2 配点

	調査書	個人面接	実技検査	満点
一般推薦	500点	200点	300点	1000点

#### 3 検査内容

(1) 個人面接 : 裏面に記載

#### (2) 実技検査

##### ① 概要

テーマ	理科、数学又は科学技術に関する内容
使用できるもの	学校で用意した下記の文具類のみ使用できる。 A3判の用紙（横置き・片面）、サインペン（赤・黒）、マジック（赤・黒）、黒鉛筆（HB）、赤鉛筆、消しゴム、直線定規（30cm）
注意事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・教科書や参考書等で興味・関心がある内容、または、これまでに研究してきたことをまとめる。なお、資料は持ち込めない。</li><li>・必ずタイトルをつける。必要があれば小見出しなどをつけてもよい。</li><li>・全体の構成を考えて作成する。その際、用紙全体を使用し、何が重要であるかを明確にする。</li><li>・色や図・表 などを使うとよい。</li><li>・シートに書く文字等の大きさは、受検者が手に持って発表を行うときに見える大きさを想定している。</li></ul>
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"><li>○プレゼンテーションシート<ul style="list-style-type: none"><li>□内容（理科、数学又は科学技術に関する内容である） □タイトル □分量 □工夫</li></ul></li><li>○プレゼンテーション発表<ul style="list-style-type: none"><li>□何を伝えたいかが明確である □プレゼンテーションの構成（シートの構成ではない）</li><li>□話し方 □質疑応答</li></ul></li></ul>

##### ② 実技試験の流れ

プレゼンテーションシートの作成（30分） → プレゼンテーション発表（4分） → 質疑応答

## 【創造理数科】

### ■ 本校の期待する生徒の姿

本校の創造理数科は、変化し続ける社会で、その変化を捉えて、主体的に社会に参画し、よりよい社会の形成者として様々な分野で活躍する人材の育成を目指している。したがって、本校の学習、学校行事、部活動等に積極的に取り組み、難関大学進学等の希望する進路の実現や、将来の目標について自ら考え行動できる、次のような生徒の入学を期待します。

- 1 本校の教育目標と教育内容をよく理解し、入学を強く希望する生徒
- 2 理数系分野に高い興味関心を持ち、外部の研究発表会などに積極的に参加することができる生徒
- 3 難関理数系大学への進学等、希望する進路実現に向け、日々の学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 4 自らが強みとする分野以外でも興味・関心をもち、何事にも粘り強く取り組む生徒
- 5 社会の一員としてルールやマナーを身に付け、自他共に思いやる心をもち、積極的にコミュニケーションを図る生徒

※ 特に推薦選抜においては、上記1から5に加え、将来、国際社会での活躍を目指す志の高い生徒や物事を広い視野で多角的に捉え、自ら設定した課題に対して継続的に粘り強く挑戦ができる生徒が望ましい。

### ■ 推薦に基づく選抜

- 1 特別推薦の募集人員 創造理数科 8名（男女枠なし）

※ 基準に達しない場合、合格者が8人未満になることがあります。

#### 2 配点

	調査書	個人面接	小論文	口頭試問	満点
特別推薦	500点	100点	200点	200点	1000点

#### 3 検査内容

- (1) 個人面接 : 裏面に記載  
(2) 小論文 : 50分

字数	600字程度
評価の観点	中学校で学んだ知識をもとに、論理的に記述している。

#### (3) 口頭試問

##### ① 概要

出願時	科学分野等の研究に関するレポート（以下、「研究レポート」とする）を提出する。
研究レポートについて	<ul style="list-style-type: none"><li>・ A4判2枚以内、様式任意</li><li>・ A4判の用紙は、レポート用紙、コピー用紙等を利用する。両面不可。</li><li>・ 手書き、パソコン等の作成方法については指定しない。</li><li>・ 次の6項目を設定し、作成する。 研究テーマ / 研究の背景・目的 / 研究の方法 / 研究の結果 / 研究の考察 / 今後の展望</li></ul>
評価の観点	<p>○研究レポートに関する質疑応答・口頭試問 □質問に対する回答の内容</p> <p>※ 研究レポートは点数化しません。</p>

##### ② 口頭試問の流れ

研究レポートについての説明（5分程度） → 質疑応答

## ■ 推薦入試における個人面接について（一般推薦、特別推薦 共通）

内 容	<input type="checkbox"/> 出願の動機、興味・関心、中学校における諸活動の状況 <input type="checkbox"/> 質問内容を的確に把握したり応答したりする能力や表現力等
評価の観点	<input type="checkbox"/> 出願の動機・進路実現に向けた意欲 受検するに至った動機が明確である。 自己の将来像を描き、その実現に向けて努力しようとしている。 <input type="checkbox"/> 規範意識・生活態度 ルールや規則を守って適切な行動を取ることができる。 <input type="checkbox"/> コミュニケーション能力 自己の意見を明確に伝えることができる。 <input type="checkbox"/> 思考力・判断力・表現力 広い視野に立って判断し、相手にわかりやすく伝えることができる。 <input type="checkbox"/> 協調性・将来性・リーダーシップ 他者と協力しながら課題を解決できる。 様々な活動に積極的に取り組もうとする意欲がある。

## ■ 学力検査に基づく選抜（第一次募集）

志願者は、「創造理数科（単願）」、「科学技術科（単願）」または「創造理数科・科学技術科（併願）」のいずれかを選択して出願する。ただし、**併願して受検した場合は、先に「創造理数科」の選考対象となる。**

- (1) 募集人員：科学技術科 105名、創造理数科 40名から「推薦に基づく選抜」の合格者を除いた人数  
いずれの学科も、男女枠なし。
- (2) 問題：マークシート方式の東京都共通問題（5教科）
- (3) 配点

学力検査	調査書	ESAT-J	満点
☆ 国語・英語・社会は各100点満点で、 合計300点満点 ☆ 数学・理科は各100点満点のところ、 それぞれ1.5倍して合計300点満点	☆ 検査実施科目（5教科） の評定×1倍 ☆ 検査を実施しない科目 の評定×2倍	中学校英語 スピーキング テストの結果	1020点
600点満点を700点満点に換算	300点に換算	20点 (調査書に記載)	

東京都立科学技術高等学校  
〒136-0072

東京都江東区大島1丁目2番31号

TEL：03（5609）0227

<https://www.metro.ed.jp/kagakugijyutu-h/>